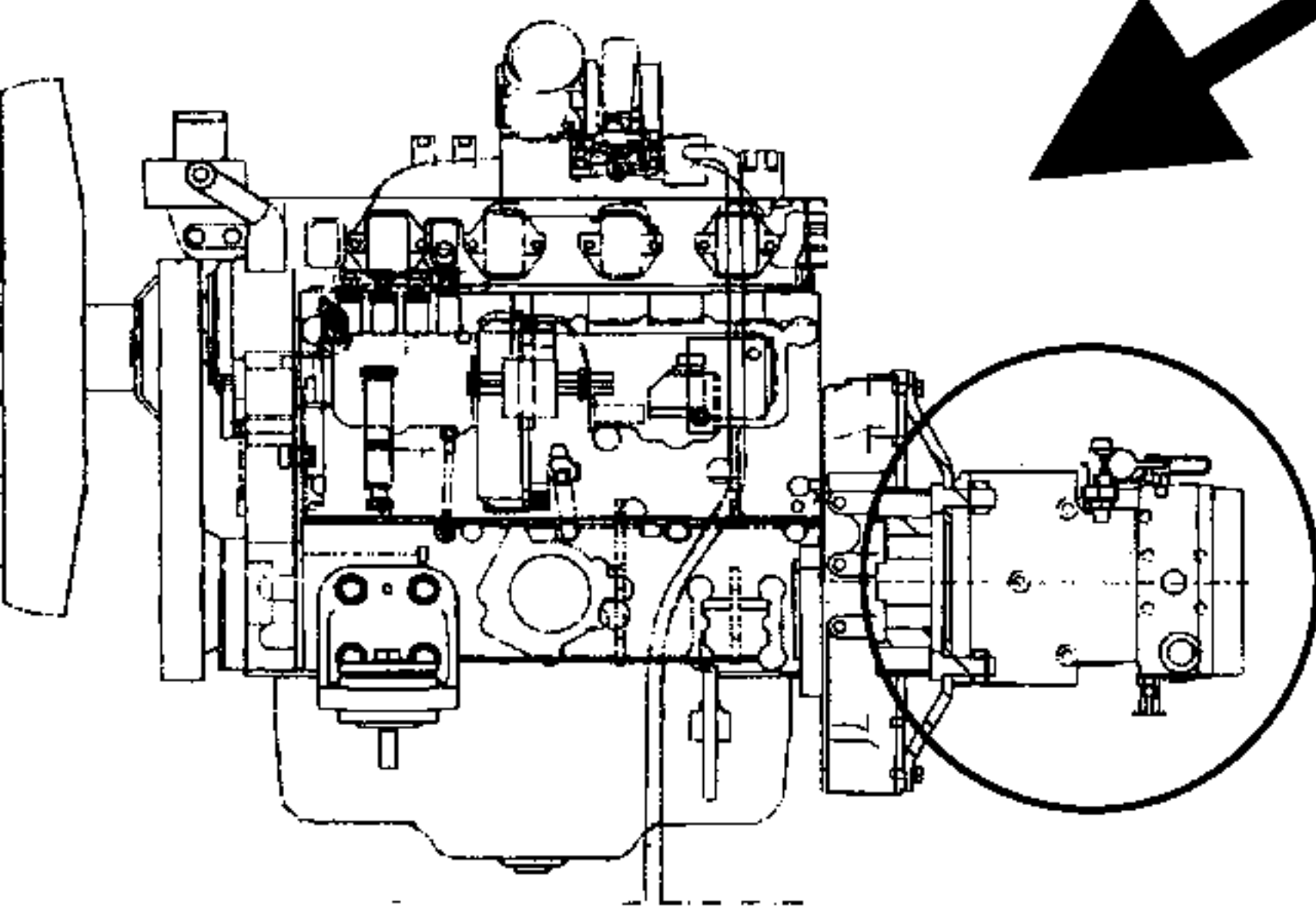
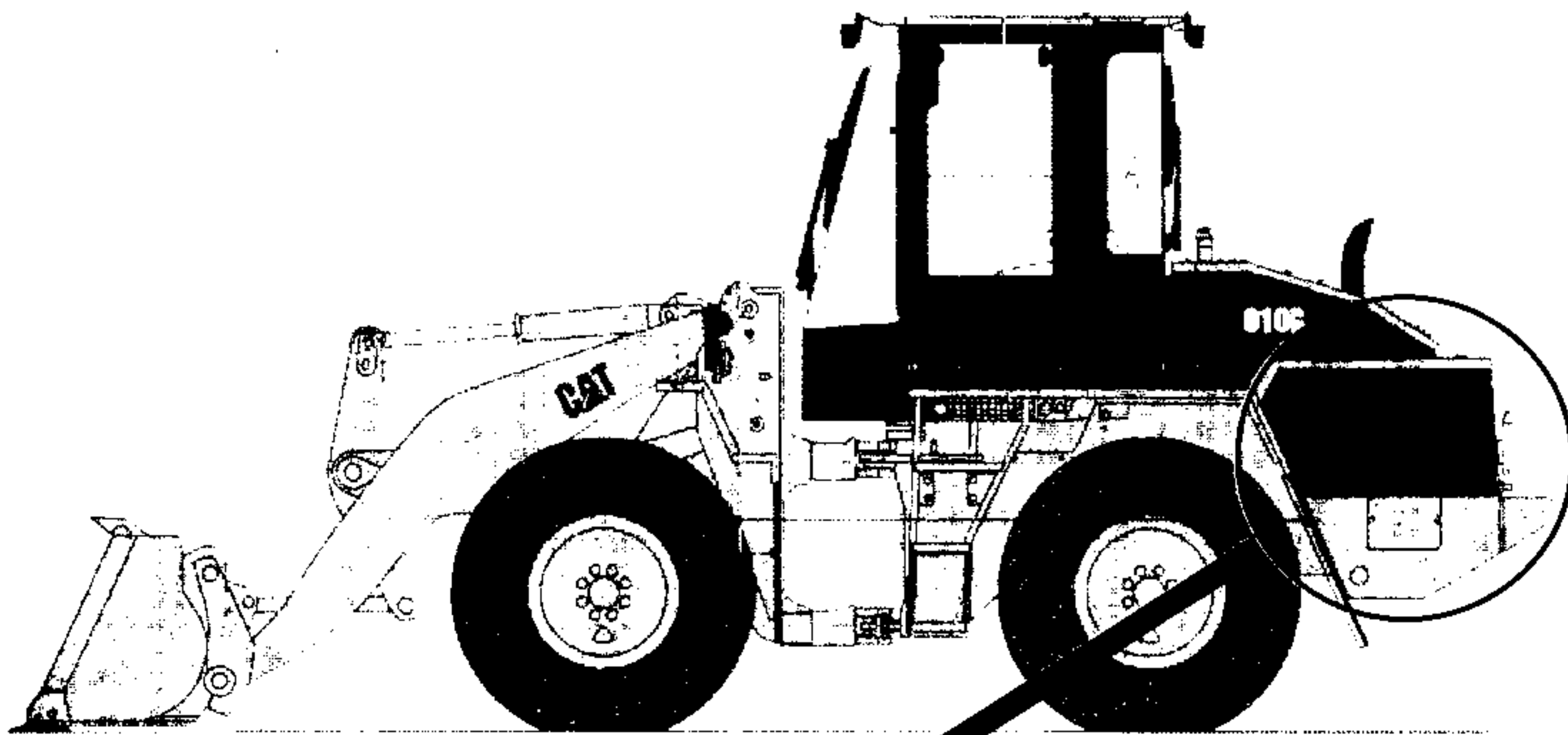
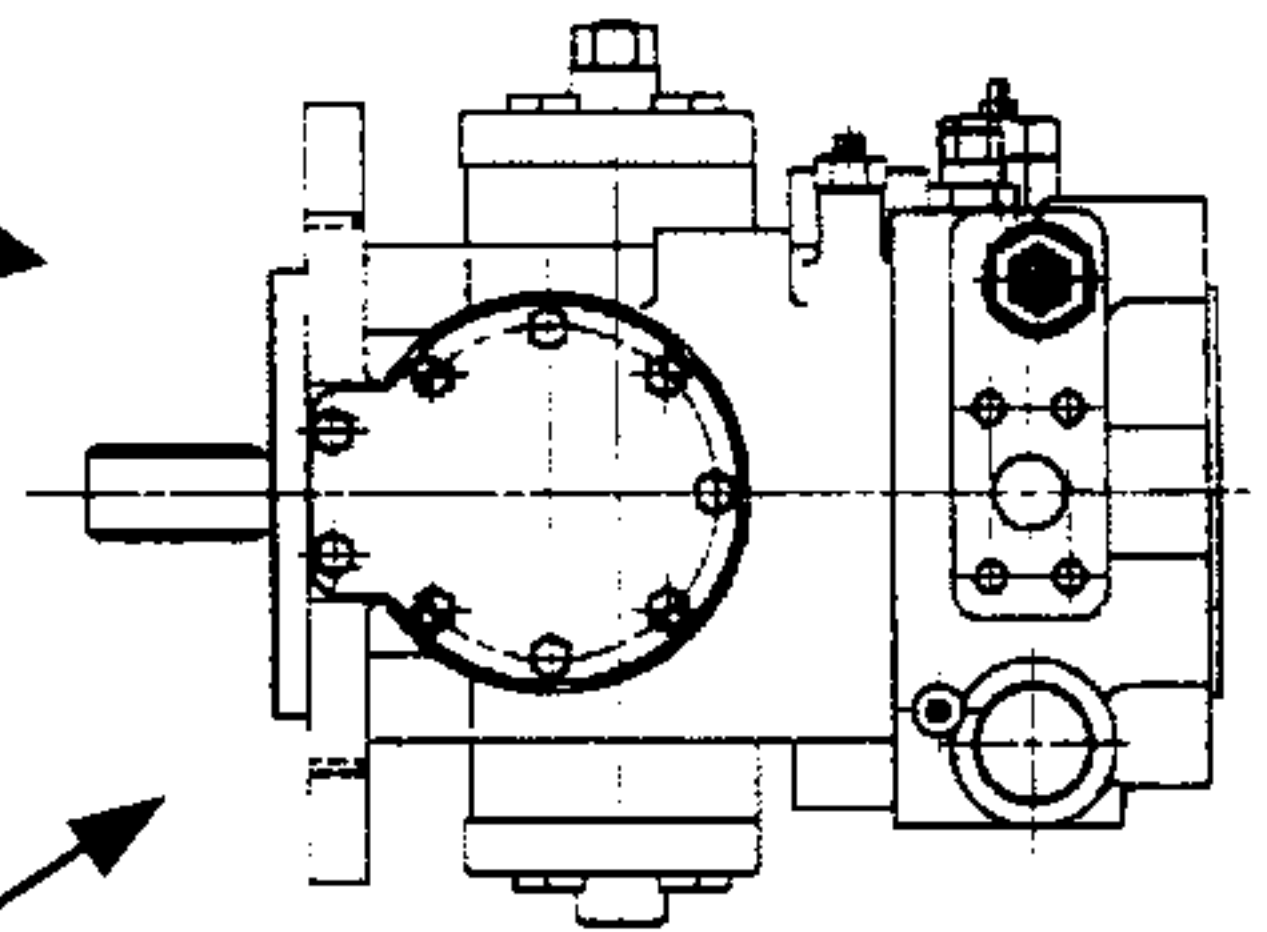


改善箇所説明図



エンジン・ポンプアッセンブリ



基準不適合発生箇所

油圧ポンプ

油圧ポンプ内部のベアリングを保持するL型ピン抜け止めドウエルのプレートへの打込みが不十分なため、当該ピンの動きが妨げられ、前後進切換時に当該ピンに過大な力が加わって折損することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けるとベアリングが脱落し、前後進切換レバーを操作しても変速機が中立にならず、不意に走行してしまうおそれがある。

改善措置の内容

全車両、油圧ポンプを良品と交換する。

注：  は、交換部品を示す。